

# 海防に使用された船について

青山 永久

一  
黒船来航以前の海防においては、洋式の軍船を造って異国船と対決しようとしたのではなかった。江戸時代において独自の発展を遂げていた和船によって対応したのである。以下では、海防に使われた船についてみていくことにしたい。

## 二

### (1) 押送船

海防に使われた船としては、先ず、押送船（おしおくりぶね）があげられる。押送船とは、江戸市民に鮮魚を提供するため、江戸湾周辺の漁村から鮮魚を運送していた船であった。そのため、たとえ風波が強くても確実に航海する必要から、帆走を従として櫓を押し航行した。そのため押送船という名前がつけられたと考えられている。その代表的なものは、七丁櫓で、全長三八尺五寸（十一・七メートル）、肩幅八尺二寸（二・五メ

### 押送船

所ヨリ 繩舟生魚小舟ト云  
長 三丈四五尺ヨリ  
四丈五六尺マテ  
横 八九尺  
武蔵 伊豆 相模  
安房 上総辺海付ニ有之

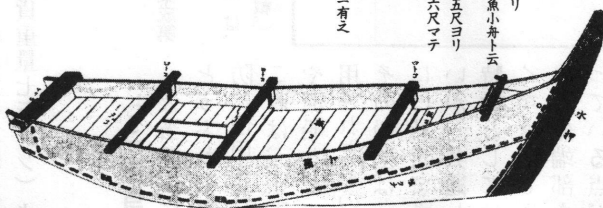


図1 押送船（『東京市史稿 港湾編第三』より転載）

ートル）、深さ三尺（九一センチ）という寸法であり、船首は波切りをよくするため尖鋭なものであった。この押送船は、その耐力と快速性のために浦賀奉行所の番船としても使用された。

### (2) 五大力船

五大力船（ごだいきぶね）も海防に使用された船である。この船は、江戸を中心とした関東周辺の米穀・薪炭・干鰯の輸送にあたっていた。長さは三二尺から六五尺（九・四〜十九・七メートル）幅は八尺から十七尺（二・四〜五・二メートル）とされている。その特徴は、海からそのまま川に乗り入れられて市中の河岸に横づけして荷役ができる点であった。このように江戸市中の河岸に乗り入れるため、船体の幅も狭く、喫水も浅くなっていた。また、川に入ってから棹で航行できるようにしていた。つまり、海川両用

五大力船 櫓付  
所ヨリ 小廻り舟ト云  
長 三丈四五尺ヨリ  
四丈五六尺マテ  
横 八九尺  
武蔵 伊豆 相模  
安房 上総辺海付ニ有之  
上口九 横同前

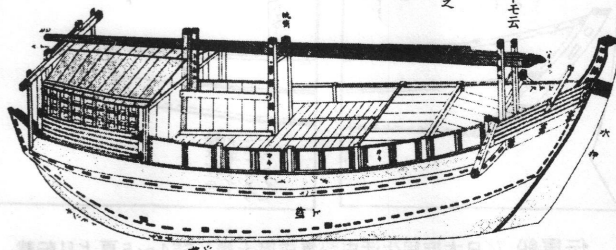
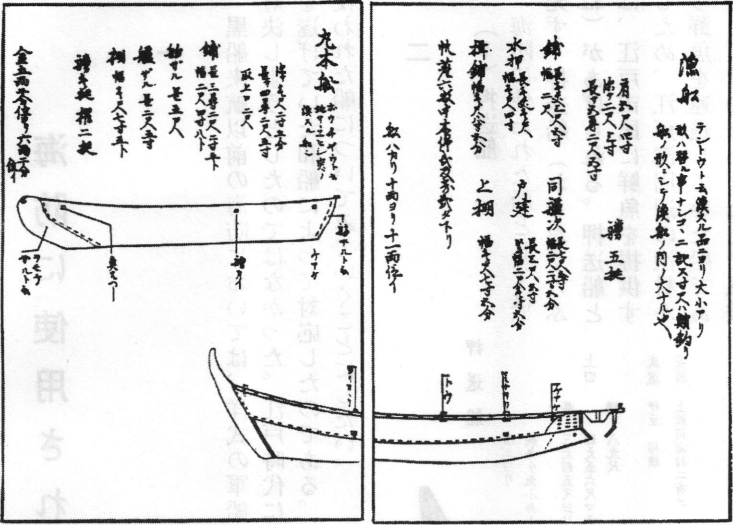


図2 五大力船（『東京市史稿 港湾編第三』より転載）

の船であつたわけである。船の載貨重量は、小は六十石積（載貨重量九トン）くらいから大は五百石積（載貨重量七五トン）までと考えられている。

図3 天当船（右下が天当船。「日本庶民生活史料集成第十巻」659頁より転載。



(3) 天当船

天当船（てんとうぶね）も海防に使用された。これは、小廻船や漁船などに使用されたもので、その船型は一つには特定できないが、共通した特徴としては長く突き出した尖つた先端部をもっている点がある。押送船のように二階造りの和船形式の船である。

(4) 伝馬船

最後に伝馬船（てんません）にふれておきたい。この船は、航海中は曳航されるかまたは本船に

搭載されており、入港する時に陸岸との連絡や荷物の運搬に使用する小船のことで、「橋船」「解（はしけ）」ともいう。船体は、先端が上棚より突出しない形式で、これが伝馬船の特徴といえる。

三

これらの押送船、五大力船や天当船は、異国船渡来時には、水主などが乗り込んで海防に使用された。それぞれ船を何艘用意するのか、水主などが何人乗り込むのか、また、異国船へ乗り付けるなどの異国船渡来時の警備におけるそれぞれの船の役割については、海防担当藩によってあらかじめ定められていた(1)。乗船する水主も多数になり、兵糧米の炊き出しだけでも藩財政にとつて大きな負担となつたことがうかがわれる。

注

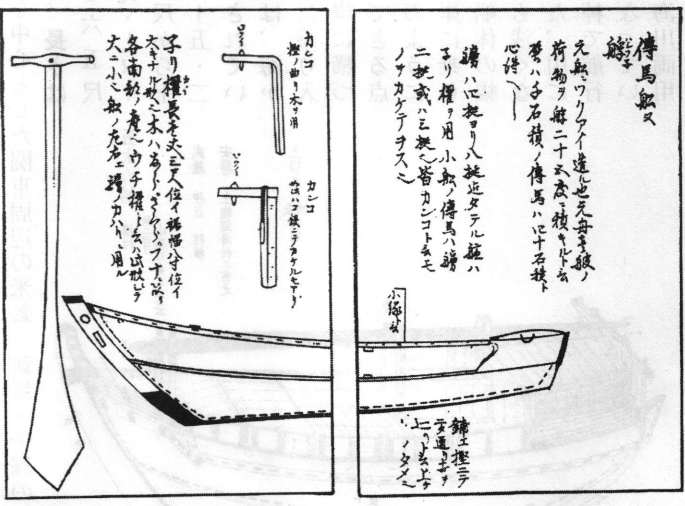


図4 伝馬船（『日本庶民生活史料集成第十巻』654～5頁より転載。底本は前掲『今西氏家船綱墨私記・坤』。）

(1) 川越藩については、『神奈川県史 資料編10 近世(7)』資料番号五三、六六、七〇頁、『同』史料番号六四、九四、一〇一頁を参照。

【参考文献】

『東京市史稿 港湾編第三』(東京市役所、一九二六年)。

『今西氏家舶繩墨私記・坤』(『日本庶民生活史料集成 第十卷 農山漁民生活』三一書房、一九七〇年所収)。

石井謙治『図説日本海軍史話叢書1 図説和船史話』(至誠堂、一九八三年)。

同『ものど人間の文化史 76-I 和船I』(法政大学出版局、一九九五年)。

同『ものど人間の文化史 76-II 和船II』(法政大学出版局、一九九五年)。

安達裕之『異様の船』(平凡社、一九九五年)。

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

内田勲 監